

スピリチュアル物語

62話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$60

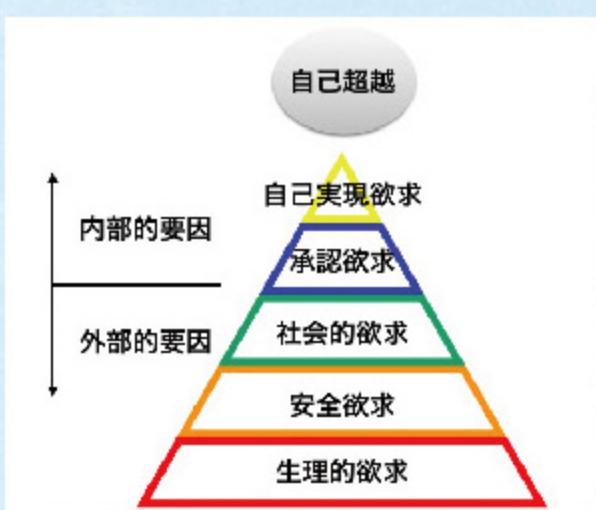
メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「つまり人間は、第一段階の生理的欲求として食事や睡眠環境、第二段階の安全欲求として身の安全、第三段階の社会的欲求として仲間や愛し愛される存在を必要とし、第四段階の承認欲求として自分の存在意義の承認を自他共に得ることを目指し、更に第五段階の自己実現欲求として人生のミッションを遂行することを経て、最終的には自己さえ超越したいという自己超越欲求である第六段階に至る」ということですか? 「マジリアルが内容を要約する。「自己を超越?」一方、ウィザットは理解不能という表情だ。「厳密に言えばそれ

は欲求とは言えんかも知れんのう」2人のやり取りにマグワートが割って入り、更に続けた。「第三段階迄は外的欲求という低次欲求じゃが、その上の第四段階の承認欲求と第五段階の自己実現欲求は内的欲求という高次欲求であり、人は何の為に生まれ何故生きるのかという疑問を解消する為の欲求とも言えるが、第六段階の自己超越欲求は、個人的存在意義を超えた利他的な愛であり、欲求というレベルさえ超越した至高体験じゃ」「至高体験?」「そうじゃ。つまり、利他的である自分を承認したり、それを目指し自己実現をするレベル

はまだその次元には達しておらず、真の利他的領域としての第六段階は、神を外に居る存在として信じるのではなく、自分自身が神になるということじゃ。それは自己を神格化して驕るということではなく、己の中の神の部分と繋がると同時に、自己からも解放された究極の愛の覚醒に至る至高体験とも言えるじゃろ」



★これまでのお話(1~61話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 6月22日号につづく!